



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年11月10日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4274 URL http://www.hosoya-pyro.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 穰志
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 浜中 綱雄 TEL 042-558-5111
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	526	3.1	14	△48.0	15	△44.1	9	△46.5
29年3月期第2四半期	511	△18.4	28	△66.6	27	△67.0	18	△66.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	2.43	—
29年3月期第2四半期	4.53	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,420	2,194	64.2
29年3月期	3,424	2,171	63.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,194百万円 29年3月期 2,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	6.00	6.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,494	1.9	119	△27.5	112	△31.3	77	△32.2	19.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	4,032,000株	29年3月期	4,032,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	28,649株	29年3月期	27,731株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	4,003,511株	29年3月期2Q	4,005,812株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や設備投資に良い循環が生まれ堅調に推移していますが、国際的には北朝鮮の度重なる弾道ミサイル発射実験の影響で軍事的に緊張が増している状況であります。

その影響で、主に防衛用火工品を製造するメーカーである弊社の株価が変動する動きがありますが、株式動向と業績とがかみ合わないのが市場経済の現状でもあります。

このような状況の下、当第2四半期累計期間の売上高につきましては、前年同期と比べ若干上回る売上高となりましたが、受注数量の割には利幅が少ないことや新規火工品の開発経費等の負担増により利益面では営業利益以下前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高526百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益14百万円（前年同期比48.0%減）、経常利益15百万円（前年同期比44.1%減）、四半期純利益9百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の財政状態につきましては、総資産3,420百万円（前事業年度末比3百万円減）、負債の部合計1,226百万円（前事業年度末比25百万円減）、純資産の部合計は2,194百万円（前事業年度末比22百万円増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成29年8月9日「平成30年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	529,901	532,365
受取手形及び売掛金	588,151	288,389
商品及び製品	22,495	30,235
仕掛品	136,547	320,908
原材料及び貯蔵品	153,839	199,133
その他	28,761	39,795
流動資産合計	1,459,696	1,410,827
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	298,239	293,094
土地	1,310,334	1,310,334
その他(純額)	144,478	143,163
有形固定資産合計	1,753,052	1,746,592
無形固定資産	11,414	10,343
投資その他の資産	199,868	253,071
固定資産合計	1,964,335	2,010,007
資産合計	3,424,032	3,420,835
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,743	75,137
短期借入金	611,004	611,004
未払法人税等	45,813	7,494
賞与引当金	38,757	40,900
その他	106,554	74,064
流動負債合計	847,872	808,601
固定負債		
長期借入金	202,577	197,075
退職給付引当金	61,662	64,343
役員退職慰労引当金	64,568	69,397
製品保証引当金	9,993	4,750
資産除去債務	9,379	9,292
その他	56,139	72,889
固定負債合計	404,321	417,747
負債合計	1,252,194	1,226,348

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,864,080	1,849,779
自己株式	△12,507	△13,243
株主資本合計	2,071,294	2,056,257
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	100,543	138,228
評価・換算差額等合計	100,543	138,228
純資産合計	2,171,838	2,194,486
負債純資産合計	3,424,032	3,420,835

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	511,069	526,898
売上原価	348,694	353,270
売上総利益	162,374	173,628
販売費及び一般管理費	133,883	158,803
営業利益	28,491	14,824
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1,798	2,118
雑収入	911	509
営業外収益合計	2,710	2,628
営業外費用		
支払利息	2,049	1,935
休止固定資産関係費用	1,420	20
雑損失	21	0
営業外費用合計	3,491	1,956
経常利益	27,709	15,496
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	196	0
特別損失合計	196	0
税引前四半期純利益	27,513	15,496
法人税、住民税及び事業税	8,203	5,551
法人税等調整額	1,149	219
法人税等合計	9,353	5,771
四半期純利益	18,160	9,724

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	27,513	15,496
減価償却費	29,210	27,393
受取利息及び受取配当金	△1,798	△2,118
支払利息	2,049	1,935
売上債権の増減額 (△は増加)	153,261	301,841
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△144,048	△237,395
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,223	29,394
賞与引当金の増減額 (△は減少)	886	2,143
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,391	4,829
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6,334	△5,243
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,275	△26,265
その他	△40,170	△3,867
小計	909	108,143
利息及び配当金の受取額	1,798	2,118
利息の支払額	△1,911	△2,025
法人税等の支払額	△12,752	△41,938
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,955	66,297
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△282,644	△25,016
投資有価証券の取得による支出	△480	△430
その他	—	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,124	△25,534
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	700,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△700,000	△600,000
長期借入れによる収入	220,000	—
長期借入金の返済による支出	△35,937	△5,502
リース債務の返済による支出	△470	△539
配当金の支払額	△27,866	△23,876
建設協力金の返還による支出	△15,465	△6,146
その他	—	△2,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	140,260	△38,299
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△154,819	2,463
現金及び現金同等物の期首残高	727,369	529,901
現金及び現金同等物の四半期末残高	572,549	532,365

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。